

入隊・入校激励会 「入隊入校予定者の門出を祝って」



自衛隊神奈川地方協力本部横須賀地域事務所（所長 大柿文明2等陸尉）は2月19日（日）、令和4年度入隊・入校予定者の激励会を支援した。

三浦半島地区募集相談員会と神奈川自衛隊家族会三浦半島地区会が共催。新型コロナウイルス感染症防止のため3年ぶりの開催となった今回は、世界三大記念艦「三笠」で行い、会場には門出を祝う関係者の熱気であふれた。

式典には小泉進次郎衆議院議員や横須賀市の田中茂副市長ら、ゆかりのある多くの来賓をお迎えして行われた。

小泉議員は祝辞で、日本を取り巻く安全保障環境が厳しさを増す中で、入隊・入校を決断したことに謝意を示した上で「皆さんには多くの応援団、支援者がいる。ぜひ自分たちの仕事に誇りを持ってほしい」と激励した。

入隊・入校予定者62人を代表して、幹部候補生（陸）入校予定者の鶴島瑠生さんが「不安はあるが、せいじつぱい頑張りたい」と決意を強調すると関係者から大きな拍手が送られた。

横須賀地域事務所は「記念すべき日に『三笠』での激励会は、入隊・入隊予定者にとっても良い記念になったのではないかと思う。令和5年度もより多くの若者をサポートし、激励会に迎えられるよう自衛官募集相談員会や家族会と連携を深め、自衛隊をPRしていきたい」としている。



横浜地区入隊・入校予定者激励会を支援して

自衛隊神奈川地方協力本部横浜地区隊（地区隊長 田中3陸佐）は2月25日（土）、神奈川県民共済みらいホールで開催された横浜地区入隊・入校予定者激励会を支援した。

この激励会は、横浜市内4コ募集案内所等の自衛官募集相談員会が合同で主催し例年開催されていたものだが、新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催となった。

激励会には、横浜市長や国会議員、県議会議員、市議会議員、各区長、家族会会員、隊友会会員など多くの来賓に出席いただき祝福を受けた。

この日は各募集案内所等から76名の入隊・入校予定者とそのご家族が出席し、入隊・入校予定者代表挨拶では、上大岡募集案内所から海上自衛隊幹部候補生として入隊予定の海老澤太樹君が「厳しさを増す安全保障環境の中、さまざまな困難にも直面することとなるでしょうが、それらは、我が国を防衛するという職責を果たすため、乗り越えなければならぬ訓練であります」と決意を述べた。

また、お祝いの余興では陸上自衛隊を定年退官し、現在はラップ漫談で芸人として活躍しているトリトン海野氏のステージショーで会場は笑い声に包まれた。

横浜地区隊では「今後も入隊・入校まで一人一人をしっかりとサポートし、全員が無事に入隊・入校してくることを心から祈念しています」としている。

